

のびのび 田底っ子

第4号

文責：校長 益永 一幸

5月学校集会 「高め合おう」について

今日の校長先生の話は、チャレンジ目標の一つ「高め合おう」についてお話をします。この「高め合おう」には、3つの心が必要です。

一つ目の心は、「助け合う心」です。「頑張ったね。よかったよ。」などの認め合う言葉、「頑張ろう。次はやれるよ。」などの励ましの言葉、「どうしたの。手伝おうか。」などの困っている人への声掛けなどが、助け合う心です。この心がないと、「高め合う」ことはできません。「高め合う」土台の心になります。この心があったら、安心して楽しく何でも、高め合うことができます。ぜひこの「助け合う心」を一人一人が持ってほしいと思います。

二つ目の心は、「聴く心」です。人の意見を「目」と「心」でしっかり聴いてほしいということです。たまに、自分の意見を言いたいために、人の意見を最後まで聞かない人もいます。自分とは違う考えや思いを持った人の意見をしっかり聴くと、自分の考えが深まることがよくあります。

三つ目の心は、「話す心」です。これは、自分の考えや思いを出し合うということです。自分の考えや思いを持っていてもそのままにしていたら、自分だけでなく周りの人も高まりません。これからの時代は、一人一人の考えを出し合っていくことで、より難しい問題を解決し新しいことを創っていく時代になっています。ちょっと自信がなくても思い切って考えや思いを話してください。

この3つの心を田底小のみんなが実行していきましょう。「高め合う」ことで、幸せな自分と幸せな学校を創っていきましょう。

3年生「自転車教室」 ～交通ルールを守る～

4月30日（火）、3年生を対象とした「自転車教室」を行いました。「城北自動車学校」職員の皆様から「正しい自転車の交通ルール」「自転車の点検の仕方」を教えてくださいました。最後には、習ったことをクイズにして楽しみながら学ぶことができました。児童には「運転免許証」をいただきましたので、乗車する時は、必ず携帯して安全に乗ってほしいです。（写真にある5つのルールを守って乗車する）



新年度に入って教育委員会に届けられた交通事故については、17件の報告（11件は自転車事故）があります（※昨年4月の約2.4倍）。内容としては小学生（低中学年）の飛び出しや自転車乗用中の車との接触や転倒（高学年～中学生）などが多く、頭部骨折や開放骨折等で長期入院を要する例もあるそうです。

明日からは、大型連休の後半に差し掛かります。交通事故に遭わないように交通ルールを守って安全に過ごすことが大切です。自転車乗車中は必ず「ヘルメット」を着用して、自分の大切な命を守ってほしいです。ご家庭での安全指導と確認をよろしくお願いいたします。